

# 北後志消防組合積丹支署

## — 消防ニュース —

### びくに保育所応急救護講習会

1月18日、応急救護講習会をびくに保育所で開催。びくに・みなと両保育所職員が「AEDの取扱い」「心肺蘇生法（成人・小児）」「異物等誤嚥時の対応」の3つの講習を受けました。保育士の皆さんから、休憩時間中も様々な質問が飛び交う有意義な講習となりました。積丹支署では、防災講習や消火器取扱い訓練、救命講習などに職員派遣を行っていますので、お気軽にご相談ください。

### 【問い合わせ先】

北後志消防組合積丹支署  
TEL 01355-4412352



### IP電話の取扱い

#### 間違いに注意を

IP電話が更新され、新しい機能として消防への緊急連絡ボタンが加わりました。それに伴い、緊急連絡ボタンの誤操作による消防への間違い電話が多くなってきました。

『間違っって押しちゃって』も、電話を切らずに間違えた旨を伝えてください。』

電話が切れてしまった場合は、状況を確認するため消防から折り返し電話をかけることがありますので、ご承知ください。

### 町内消火栓・防火水槽の除雪のお礼

町内には消火栓が52基、防火水槽が17基あります。日頃から町民の皆さまのご厚意で家や職場近くの消防水利の除雪等にご協力いただきありがとうございます。

消火栓、防火水槽の周りには緊急時に消防車両が使用しますので、車などを停めないようお願いいたします。

## 地域おこし協力隊 レポート

### Information

2月1日現在、15名の『地域おこし協力隊』が委嘱され、町内の団体や事業所で活躍しています。各隊員の活動内容や今後の目標などを広報しゃこたんで連載しています。

【所属先】

杉原 元 隊員



【積丹町スピリット】自然あふれる積丹町で楽しく過ごしています。積丹町の地域に根ざした新しい取り組みや商品を扱うサイト「スピリットマーケット」をぜひ見てください。まかないJinwentoとつてもオススメです♪



新海 萌香 隊員



年末には婦美会館でお餅をつきました。私も家と動物を守るため毎日雪かきをし、温泉の鏡に映る筋肉マンには驚きました！土日営業のカムイファームへ毎週ドーナツやパンを買ってみる常連さんに元気をもらっています。地域の方に支えられてもらっていると実感できる冬でした。

小山 彩由里 隊員



この冬は、新たに未利用水産品を活用した「海の恵みスーヴ」を数種類開発しました。課題は山積みですが、町の新しい特産品を目指すとともに、「食文化」の体験へとつなげ、ヤマシメ番屋の活用を多方面からアプローチしていきます。

井上 和也 隊員



海と山を満喫できるスノーシューハイキングを実施し、冬にしか見れないオオワシやオジロワシ、トドなどのアニマルウォッチングは、積丹の自然の素晴らしさを存分に味わえるので、本当に感動します。エサを探すシマエナガにも遭遇！「ジュルル」と独特な鳴き声がヒントです。

荒尾 さおり 隊員



道観光振興機構との共催で2月2日に「積丹観光まちづくりセミナー」を開催しました。観光地としてのまちづくりをどのように行っていくのか、今後も継続して学び、話し合うために「積丹観光寺子屋」を定期的に開催する予定です。

# まちの日記帳



## いっぱい食べて元気な子に！ 「離乳食教室」

1/19

妊娠期から1歳未満の子どもがいる家族を対象とした離乳食教室が総合文化センターで行われ、3組の親子が参加し、離乳食の進め方や月齢別の食材の大きさ・形の違いについて学びました。デモンストレーションを交えた調理では、家族みんなで楽しめる簡単離乳食レシピを紹介し、参加した保護者からは「離乳食スタート時だったので、勉強になりました。初めての重湯も食べさせてもらいました」「楽しく学べてよかったです」という声が聞かれました。

※レシピは、広報2月号「積丹いろいろ」で篠原管理栄養士が紹介しています。



## 心の中の鬼を退治 保育所・支援センター「節分会」

各保育所と子育て支援センターで節分会が行われました。

子どもたちが、豆に見立て小さく丸めた新聞紙で玉合戦をするなか鬼が登場。大きな鬼の迫力に泣き出す子どもいましたが、先生とのお約束「自分の心の中の鬼を退治する気持ちで取り組む」を守り、勇気を出して鬼に立ち向かっていました。

無事鬼退治を終えた子どもたちは誇らしそうに、ひとまわりたくましく成長した姿を見せてくれました。



2/1



2/2

## “いいもの” 当たって！ プレミアム付商品券スタンプラリー抽選会

2/6

プレミアム付商品券スタンプラリー抽選会が、商工会役員と町商工観光課職員立ち会いのもと、積丹町産業会館で行われました。

この抽選会は、町商工会が販売したプレミアム付商品券に付いているラリー抽選券に取扱加盟店のスタンプ5個を集めると抽選に参加ができるもので、今回は352枚の応募がありました。

景品として、26社の協賛により254本が用意され、商工会役員が当選者の喜びを祈りながら抽選を行いました。



## 野塚地区成人学級

「伝統をつなぐ」

2 / 10

野塚地区ふれあい交流館で、レクリエーションをとおして世代間の交流や親睦を深める「三世代交流会」が4年ぶりに行われました。

野塚地区の子・親・祖父母の三世代が一堂に会し、野塚小学校と町教育委員会によるゲームや宝引ほうびまきでにぎやかに楽しんでいました。



## 転倒しない体づくり てんとうむし教室

2 / 6   2 / 9   2 / 13  
2 / 16   2 / 20   2 / 27

健康運動指導士の大菅貴広氏を講師に迎え、55歳以上の方を対象とした転倒・寝たきり予防のための運動教室「てんとうむし教室」がB&G海洋センターで計6回行われました。

転倒予防に関する講座やウォーキング、筋肉トレーニングなどの運動指導と、事前の体調チェックで健康増進のための取り組みを行いました。

参加者は全身を使ったストレッチや運動で「転倒しない体づくり」に汗を流しました。



## スマートフォンに触れてみよう！

やさしいスマホ教室

2 / 15

1月25日に町公式LINEアカウントの運用が始まるなど、スマートフォンを使ったサービスが増えているため、「スマートフォンを持っていない方」や「持ってはいるけど操作が不安」といった初心者の方に向けたスマホ教室が町総合文化センターで開催され、15名が参加しました。

参加者からは自分で操作しながら電話やメール、写真の撮り方を楽しく学ぶことができ、「まだ練習は必要だけど、今までできなかったことができるようになってうれしい」といった声が聞かれました。

